

# 大分の青少年



## 令和3年度 中学生高校生地域リーダー育成研修

本研修は、中学生・高校生の社会参画促進に向け、課題解決力やコミュニケーション力など、地域のリーダーとして活動するために必要なスキルの習得を目的に、大分県青少年育成県民会議が主催して毎年おこなっている取組です。

今年度は、豊後高田市「昭和の町」で開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、現地研修を中止しました。代わりに参加者に向けたオンデマンド形式で「昭和の町」で商いをする人々の思いを収録した動画を配信しました。

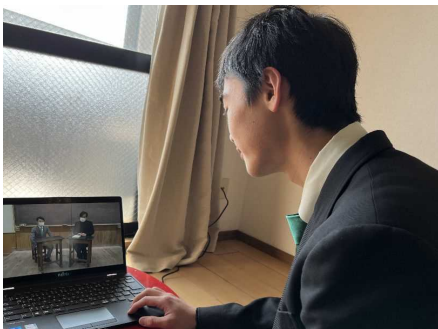
動画は「昭和の町」を立ち上げた「7人衆」の方々や、豊後高田市に移住し「昭和の町」で商売をしている方を取材し、町の魅力や今に至るまでの努力、中高生へのメッセージなどを話していただきました。撮影後、日本文理大学の人間力育成センター長、高見先生に以下のように4つの学びのまとめをしていただきました。

1. リーダーとは多くの人に出会い、活動を共にする中で自然にリーダーとなるもの
2. 夢の中に希望をもち続けること
3. 自分の周りにある当たり前前の幸せに目を向ける
4. チャレンジすることへの協力者は身近にいる

視聴した中学生に、動画を見て考えたことを、レポートにして提出いただきましたので紹介します。

- ・昭和を表している表面的な世界観だけでなく、昭和時代の人と人との温かい繋がりを感じられるところに「昭和の町」だけでしか味わえない魅力があると感じた。
- ・自分の地域は、中学高校になるにつれお年寄りとの交流が少なくなり、昭和の町のような温かみを感じられなくなった。でも、伝統的なお祭りや公民館等を通じた交流は続いているので、まずは自分から参加し、若い人を増やしていきたい。
- ・「昭和の町」の動画を見て、あいさつや感謝の言葉を忘れず、私も地域のこと、学校のこと、周りのことを大切にしていきたいと思った。
- ・研修を受けるまでは、「昭和の町」の町づくりと自分の地域を結びつけることが難しいと感じていたけど、研修後には私自身が自分の地域ですぐに始められることを発見することができた。
- ・貴重な話を伺うことができ嬉しく思うと同時に、実際に自分自身で昭和の町に行き、インタビューしたいと感じた。

現地でのフィールドワークはできませんでしたが、動画を通して学んだことを活かして、学校や地域社会で活動し、地域を担う「リーダー」へと成長してくれることを期待しています。



動画を視聴する高校生



リーダーとは多くの人と出会い、活動を共にする中で自然とリーダーとなるもの



「昭和の町」をたった7人で立ち上げた



# 青少年のスマホ・インターネットの利用



## ～令和4年「春のあんしんネット・新学期一斉行動」～

近年、青少年のスマートフォン等のインターネット接続機器の利用が急速に進み、多くの青少年がSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）等を利用しています。

一方、こうした機器の長時間利用による生活習慣の乱れや不適切な利用により、思いがけず他人のプライバシーを侵害してしまったり、犯罪被害に巻き込まれる等の問題も発生しています。

未来を担う青少年が、このようなリスクに対する適切な対応を理解した上で、スマートフォンやSNS等を正しく活用できる環境を整えることが非常に重要です。

県では、青少年が初めて自分のスマートフォン等を手にする卒業・進学の際の時期に、安全安心にインターネットを利用できる環境づくりを進めるため、「ペアレンタルコントロール」や「家庭でのルールづくり」の普及促進に取り組んでいます。

## ～青少年のネット利用実態調査結果～

- 県では令和3年10月、県内在住の小学生から高校生約1,500名とその保護者の計約3,000名を対象に、ネット利用実態調査を行いました。
- 調査結果では、

### インターネット利用の低年齢化 フィルタリング利用率の低下

が見られます。

- 保護者の方は、子どもにスマートフォン等のインターネット端末を使わせる場合は、
- ・ 端末に機能制限をする

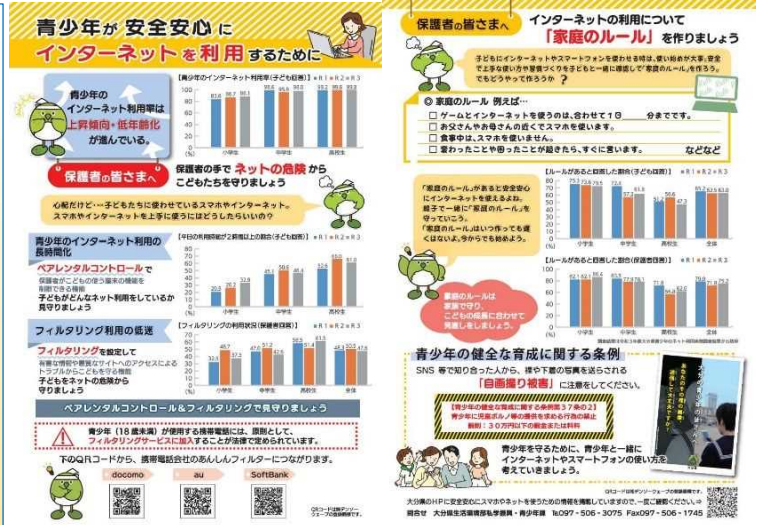
### ペアレンタルコントロール

- ・ 有害、悪質サイトへのアクセスを制限する  
**フィルタリング**

- ・ 保護者と子どもが一緒になってスマートフォン等を使うルールを決める

### 家庭でのルールづくり

をして、子どもが安全安心にインターネットを使える環境を作っていきます。



県内の幼稚園、子ども園、小学校に啓発リーフレットを配布しています。参考にしてください。

「家庭のルール作り」などに関する情報はこちら ⇒ ⇒ ⇒ (私学振興・青少年課のHP)



## スマホ・インターネット安全・安心利用フォーラムin日田

令和3年12月11日(土)に日田市民文化会館(パトリア日田)で、「スマホ・インターネット安全・安心利用フォーラムin日田」の特別講演を「日田市青少年健全育成大会」に併せて開催しました。

一般社団法人セキュリティ対策推進協議会の情報セキュリティマイスターの黒川智子氏から、「被害者にも加害者にもならないために情報モラルをみんなで考えよう～子どもたちをとりまくネット社会と大人の役割～」と題して講演があり、大人や保護者が知っておくべき事やできることを、わかりやすくお話しいただきました。

参加者からは、「子どもが安全にインターネットを使うためには、大人も一緒に考えないといけないと思った。」などの声がありました。



情報セキュリティマイスター 黒川智子氏の講演





# 県民会議加盟団体の活動

## 大分県高等学校PTA連合会

問い合わせ先 097-556-5925

大分県高等学校PTA連合会は県内高校・支援学校等51校のPTAが加盟し県「教育の振興」を目的とする社会教育団体です。

これまで、家庭の教育力の向上を図る啓発活動やPTAリーダーの育成などをおして、各学校でのPTA活動を支援してきました。

コロナ禍の今年度は、活動の継続を図るため活動のICT化を推進し、県下5地区の実践発表を行う「大分県高P連振興大会」や「会長研修会」もオンラインとリアルハイブリッド開催としました。

現在、PTA活動は社会や県民意識の変化により「任意加入問題」として疑義を投げかける動きが生じるなど、曲がり角に立たされています。しかしながら、PTA活動は家庭と地域・学校を結ぶため、青少年の健全育成に必要な役割を果たしていると考えています。時代の潮流を見据えた組織改革や活動の改革を目指し「これからのPTA活動のあり方検討」特別委員会を設置し、5回の会合を経て会長に「答申」とするとともに、資質向上のためリーダー研修としての「会長研修会」を内容・時間とも大幅に拡充しました。今後も組織や運動の見直し・改革を進めつつ次代を担う青少年を育む家庭や地域づくりに取り組んでいきます。



振興大会



特別委員会

## 大分県民生委員児童委員協議会

問い合わせ先 097-558-0300

大分県民生委員児童委員協議会は、民生委員・児童委員活動の強化推進と連絡調整を図ることを目的に、昭和48年に設立されました。

民生委員制度は平成29年に100周年を迎えた歴史ある制度で、現在県内では約3,000名の委員が活動しています。

民生委員・児童委員は、高齢者の見守りだけでなく、地域住民の一番身近な相談支援者として地域住民のさまざまな相談に対応するとともに、災害時要支援者の避難行動支援活動や、児童の登下校時の見守り、子育てサロン・子どもの居場所づくりを通し、子どもたちの身近な大人・地域の子育て応援団として青少年の健全育成に寄与するなど、誰もが安心・安全に暮らせる社会を目指しさまざまな活動を行っています。

大分県民生委員児童委員協議会では、これらの活動がスムーズに行えるよう、民生委員・児童委員の資質強化のための各種研修会の開催や、各関係機関との連絡調整などにより、その活動をサポートしています。



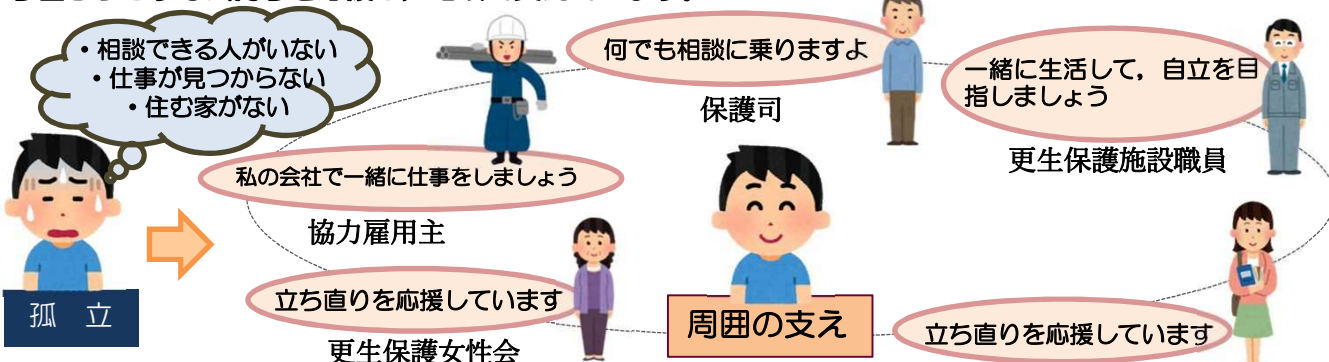
研修会の風景



登下校時の見守り

## 地域に根ざした更生保護

様々な更生保護ボランティアが、それぞれの持ち味を生かしながら、連携して犯罪（非行）をした人の立ち直ろうとする気持ちを応援し、地域で支えています。



興味がある方は、大分保護観察所へお問い合わせください。

【問い合わせ先】大分保護観察所企画調整課 TEL 097-532-2053

# 市町村民会議の取組

## 竹田市 (竹田市青少年育成市民会議)

竹田市青少年育成市民会議は市内5協議会(竹田・竹田南部・荻・久住・直入)で構成し、自治会・地域団体・PTA等が協力して青少年育成活動を実施しています。コロナ禍において安全を考慮しつつ、あいさつ運動、街頭指導、安全防犯パトロール等学校、家庭、地域と連携して取り組みを進めています。

また、事業の一環である「花植え作業」「ゴミ拾い運動」「マナーアップ活動」等の活動が地域の方との触れ合いや環境への関心を深める貴重な体験となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、活動の中止を余儀なくされる状況が続いていますが、感染状況を踏まえながら子ども達が健やかに育つ地域づくりを目指し引き続き育成活動に取り組んでいきます。



花植え作業



安全防犯パトロール打合せ

## 青少年育成事業

大分県青少年育成県民会議では、加盟団体、またはその支部や下部団体が実施する青少年育成につながる活動に対して、その経費の一部を負担しています。

今年度応募いただいた加盟団体の活動を紹介します。来年度も積極的な応募をお待ちしています。

## 由布市 (由布市青少年育成市民会議)

由布市青少年健全育成市民会議では、由布市青少年リーダー交流研修会において育成支援を行いました。この研修会は、由布市内で地域ごとに活動する中学生・高校生を対象とした青少年リーダーの相互の交流と情報交換の場、そしてリーダーとしての資質向上を目的として開催しています。

第1回は、シニアリーダースクラブの方々に指導をいただき、レクリエーションについて学び、レクリエーションの企画・実践を行いました。第2回は、話し方講座と、次回の研修会の企画・発表を行いました。第3回では第2回の研修会で企画した内容を実施予定でしたが、新型コロナの感染状況等を鑑み中止となったものの、2回の研修を通じて、青少年リーダー同士の交流も深まりとてもよい機会となりました。

今後は、この研修会で学んだことをそれぞれの地域の活動で実践してくれることを期待しています。



レク実践の様子



話し方講座の様子

## 県民会議会員団体・賛助会員募集

大分県青少年育成県民会議は市町村民会議をはじめ企業、団体等103団体で構成されています。

県内の青少年が地域や社会の一員として主体的に未来を切り拓いていく資質を身につけ、自立できるよう、「活動の活性化とSNS等を活用した普及啓発」、「青少年健全育成の推進」、「体験活動の推進」の3つを重点項目に掲げ、家庭・地域・学校が一体となった青少年健全育成県民運動の一層の推進を目指しています。現在、社会の急速な変化の中で、青少年の非行や被害だけでなく、ニート、ひきこもり、インターネットによる有害情報の氾濫など、青少年をめぐる問題が山積しています。このような状況を少しでも改善し、将来の大分県を担う青少年が健やかに成長していけるよう、県民総ぐるみで青少年の健全育成に取り組む必要があります。

そこで、この活動の輪をさらに広げるために、趣旨に賛同して一緒に活動に参加いただける企業や団体の皆様のご加入をお願いいたします。

参加申込書は、県民会議HPに掲載していますので、必要書類を記入のうえメール等でお申し込みください。(連絡をいただければ、郵送でもお送りします。)

詳しくは「大分県青少年育成県民会議」ホームページをご覧ください。

会費・・・正会員 年間3,000円 賛助会員 年間5,000円

